

輝城会広報誌

2020年
冬号

新年あけまして

おめでと〜いぞうします

令和二年

子年

○新年のご挨拶

輝城会グループ代表 西松 輝高

○新しい治療法の紹介

低侵襲の心臓弁膜症手術 TAVI

○身近な病の話

花粉症は早めの対策が効果的です

○住民公開講座のご報告

吾妻脳神経外科循環器科
認知症疾患医療センター

ネズミの仲間では世界最大とされる
カピバラ(和名 オニテンジクネズミ)

撮影:埼玉県こども動物自然公園

新年のご挨拶

「輝城会広報誌」の創刊に寄せて

輝城会グループ代表

西松 輝高



新年明けましておめでとうございませう。

この度新しく生まれ変わった輝城会グループ広報誌の創刊に寄せてご挨拶を申し上げます。

昨年四月一日の輝城会と高仁会の合併に合わせ、これまで二つの法人に分けて発行してきた広報誌も「輝城会広報誌」として統一し、内容も刷新いたしました。これからも皆様のお役に立つ情報を、より親しみやすい紙面でお届けするため創意工夫してまいりますので、是非本誌をご愛読いただきますようお願い申し上げます。

【平成のあゆみ】

さて、近代日本で唯一戦争がなかった平成の時代も、二百年

ぶりとなる天皇の譲位によって幕を閉じましたが、これを機に輝城会グループの沿革に目を通しつづ、あらためて輝城会が歩んだ平成の時代を振り返ってみました。

輝城会が産声をあげたのは今から三十七年前の昭和五十七年九月、沼田城址公園前で西松医院を開いた時ですが、その後昭和末期に病院への改組や現在地への移転などを経て、平成元年には六十六床の救急病院として沼田脳外がスタートを切りました。平成の当初十年間ほどは、吾妻脳神経外科循環器科（開院当初しらかばクリニック）、城西クリニック、沼田クリニックを相次いで開院し、一方で沼田脳外の新館建設、ぬまた歯科口

腔外科の開設など、急性期の病院を中核として、群馬県北部地域に輝城会の医療ネットワークの根を張りました。その後利根沼田地域で訪問看護ステーションまつかぜを展開し、平成十二年の介護保険法施行を機に、以来地域からのご要望にお応えするカタチで、ほぼ毎年利根沼田及び吾妻地域に小規模の介護保険事業所を開設してきました。

私が脳外科医として最前線で患者さんと向き合っていた頃に「何とかしてこの患者さんを自宅に帰してあげたい」という一心で、検査や手術に臨んでいましたが、外来中心となった今でも「急性期医療と在宅は一体の関係にある」という強い信念を持っています。そんな思いから

平成十六年には昭和村に社会福祉法人なごみの杜を立ち上げ、翌平成十七年、五十床の特別養護老人ホーム菜の花館を開設しています。一方で平成十四年に沼田脳外の外来をほとんど沼田クリニックに移行し、病院は救急及び入院に、クリニックは外来に特化させて、強固な連携体制の下で機能分化を図り、地域の患者さんのニーズにきめ細かくお応えできるようになりました。これ以降沼田脳外では「断らない救急」をさらに徹底した結果、平成二十一年七月、輝城会が群馬県で唯一の社会医療法人（現在では二法人）の認定を受けました（救急医療、平成二十三年にはへき地医療でも認定）。昨年は最初の認定から十年の節目

でしたが、今顧みると、平成の三十年は、「すべては地域のため、患者さんのため」という使命の達成に向け、地域の実情や将来の人口動態、国が次々に打ち出す政策など、先の先まで読んで上で事業を展開することができた時代でした。

【新しい時代の幕開けとともに】

令和の時代になり、特に団塊ジュニアと呼ばれる世代が全員高齢者となる二十四十年以降、働く世代の人口減少と高齢化の波が一気に押し寄せ、働く一人一人・五人で一人の高齢者を支える社会が訪れます。今の私たちは、日本が世界に誇る社会保障制度を維持・存続させ、将来の世代に渡すことを最優先課題としていますが、これは安定した医療（介護）経営とは相反する命題であるため、今後は先行き不透明で将来予測も難しくなり、医療（介護）経営は正に暴風雨の吹き荒れる中を進むことになるでしょう。国は、平成二十四年から社会保障改革の大ナタを振り上げ、特に診療（介護）報酬に対する厳しい改定を行い、また昨年は消費税率の改定もあり

ました。さらに昨年九月下旬には、厚生省が全国四百二十四の公立・公的病院について、診療の実績が乏しいことを理由に実名を公表した上、地域医療構想達成に向けた再検討を求めました。これは再編・統合、場合によつては廃止も含めて検討しなさいということに等しく、今後は民間病院も同様に病院名が公表される可能性もあります。つまり「本場に地域に必要とされる病院以外は選択と集中によつて早々に淘汰されますよ」というメッセージであり、正に国が大ナタを振り下ろす直前にあると言えるでしょう。このように現実問題として、医療（介護）はますます厳しい経営環境を迫られる中で、私たちは地域のため、患者さん・利用者さんのため、今後も状況判断を誤ることなく、職員の英知と努力を結集し、やがて訪れる超高齢社会に立ち向かう勇氣を持つことが必要であると、新しい時代の幕開けとともに襟元を正す毎日です。

【これからのあゆみ】

こうした現実を見据え、輝城会グループでは昨年四月に輝城

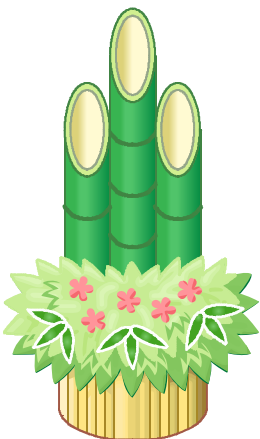
会と高仁会を合併し、まずは逆風に耐え得る基礎体力の強化を図るとともに、七月には人事を刷新し、介護を中心に若い管理職を組織の中枢に据え、地域のため、患者さん・利用者さんのため果敢にチャレンジさせる舞台を用意しました。これで次の時代を担う若手が、失敗を恐れず強い使命感を持つて仕事に臨んでくれることと思います。一方で昨年十二月の「脳卒中・循環器病対策基本法」の施行を前に、北毛地域では唯一となる

「一次脳卒中センター」として、九月に沼田脳神経外科循環器科病院が日本脳卒中学会から認定されました。これは二十四時間三百六十五日の受け入れ体制に加え、脳梗塞に対する最先端の治療が実施できることなどを要件に、群馬県では脳卒中治療の第一人者である十一病院のみが認定されたものです。私は、次のステップとして、心筋梗塞などの心臓疾患でも、沼田脳外が十分な受け入れ体制と最先端の設備、高い治療能力を持つ地域の「心不全センター」として、住民の皆様から頼りにされるよう一層研鑽を積み、努力するこ

とを職員に指示しました。大変な時代だからこそ、高い目標と社会的な使命を背負いながら、地域に必要とされることの喜びを噛みしめて、前向きに仕事に取り組んでほしいと願っているからです。

【終わりに】

本年は診療報酬改定の実施年であり、また加速する地域医療構想達成に向けてさらに厳しい経営環境を迫られることが予想されます。そんな中で、地域の皆様に育てられた輝城会グループの職員が、どのようなチャレンジを見せてくれるのか楽しみにしています。どうか皆様には、本年も輝城会グループに厳しくもあたたかいご指導をたまわりますようお願い申し上げます、また、この一年が皆様にとりまして、健やかで幸せに満ちた年となりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



こんな症状はありませんか？



その症状、「**心臓弁膜症**」かもしれません。

◇低侵襲の心臓弁膜症手術

TAVI (タビ)

(経カテーテル大動脈弁治療)

* TAVI (タビ) はカテーテルを用いて弁を取り替える治療法です。
* 低侵襲とは治療のために患者さんの体を傷つける度合いが少ないことです。

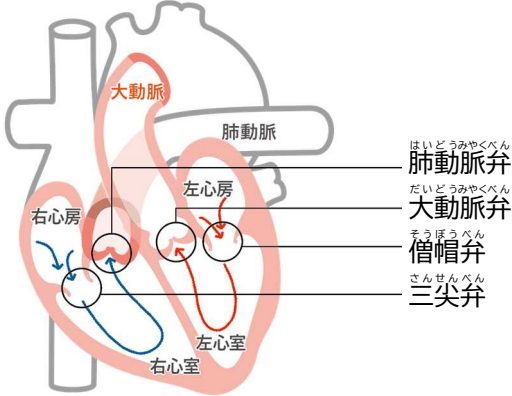
○心臓弁膜症とは

心臓は四つの部屋に分かれており全身に血液を流すポンプのような役割をしています。

血液の流れを一方に維持するために心臓内の四つの部屋にはそれぞれ「弁」があります。

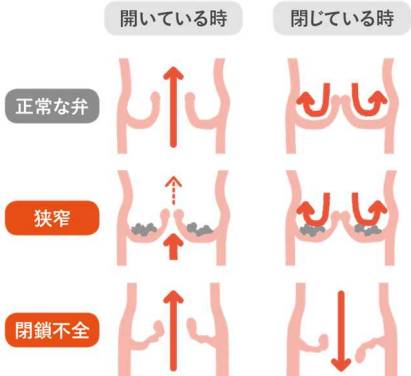
心臓にある弁に障害が起き、本来の役割を果たせなくなった状態を「心臓弁膜症」といいます。

四つの弁のうち「大動脈弁」と「僧帽弁」に多く起こりやすい疾患です。



○大動脈弁狭窄症とは

大動脈弁狭窄症は「心臓弁膜症」のひとつで大動脈弁の開きが悪くなり血液の流れが妨げられる疾患です。



弁膜症になると、軽度のうちほとんど自覚症状がありませんが、病状がすすむと動悸や息切れ、疲れやすさなどの症状があらわれます。重症になると失神や突然死に至る可能性もあります。

○大動脈弁狭窄症の治療法

①保存的治療法

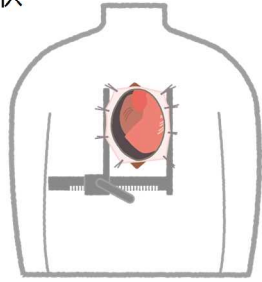
弁そのものを治すわけではなく、薬でそのときの状態よりも症状を緩和したり、進行を抑制することによって、心臓にかかる負担を取り除きます。薬による治療の効果は、定期的に検査を行って再評価することが必要となりますが、大動脈弁狭窄症が重症になると、薬による治療の効果は限局で、開胸術またはTAVIによる治療が必要になります。

②開胸手術

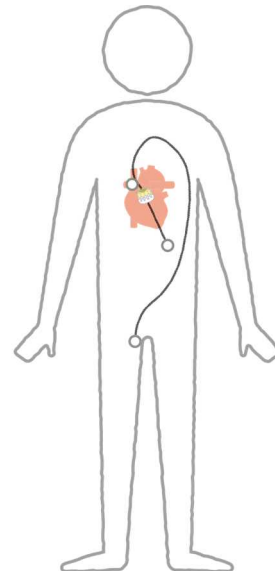
弁を取り替える治療法の第一選択肢の治療法となっています。

心臓弁膜症の症状

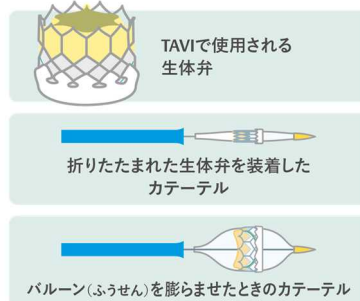
はゆっくりと進行することが多く、心臓に負担がかかっているにもかかわらず、心臓本来の働きを補助として（代償機能）そのために患者さん自身が自覚症状をあまり感じていないということがよくあります。しかし、早期に手術を受けるほうが術後の経過や心臓の機能回復がよいので、手術のタイミングを適切に判断することが重要になります。



③TAVI（経カテーテル大動脈弁置換術）



- ・重症の大動脈弁狭窄症に対する治療法で、開胸することなく、また心臓も止めることもなく、カテーテルを使って人工弁を患者さんの心臓に留置します。
- ・低侵襲（治療のために患者さんの体を傷つける度合いが少ない）に加えて、人工心肺を使用しなくて済むことから、患者さんの体への負担が少なくすみませす。
- ・高齢のために体力が低下している患者さんや、その他の疾患のリスクを持つなど、開胸手術が困難な患者さんが対象の治療法です。



TAVIは現在 全国で174施設の認定施設で行われています。
私どものグループから認定施設にご紹介することができます。

動悸、息切れ、疲れやすさは心臓弁膜症の代表的な症状です。私どものグループでは心臓弁膜症の検査（血液、心電図、心エコー図検査等）や治療を行うことができます。

吾妻脳神経外科循環器科	TEL 0279-68-5211	吾妻郡東吾妻町大字原町760番地1
沼田クリニック	TEL 0278-22-1188	沼田市栄町61番地3
沼田脳神経外科循環器科病院	TEL 0278-22-5052	沼田市栄町8番地

※ TAVIイラストはいずれもエドワーズライフサイエンス株式会社様よりご提供いただきました。

花 花粉症の季節が近づいてきました。

花粉症は早めの対策が効果的です。

花粉症は花粉で起きるアレルギー疾患の総称です。スギは2月から4月にかけて一斉に花粉を飛ばします。症状はカゼによく似ていますので、花粉症の疑いがある場合はアレルギーの検査をおすすめします。



○セルフ・ケア・・・花粉症の治療で大切なこと

花粉症の症状の悪化を防ぐには、花粉をできるだけ避けるように日常生活での工夫が大事です。

花粉症の飛散が多い日...

①外出を控える。



帰ってきたら...

①玄関で衣類や髪をよく払う。
②洗顔、うがい、手洗い、鼻をかむ。

外に出るとき...

①マスク、眼鏡、帽子をかぶる。
②花粉の付きやすい毛羽立った衣類を着ない。

室内では...

①花粉が飛んでいるときは窓を開けない。
②換気は短時間で。
③洗濯物を外に出さない。

○花粉症の治療

花粉症の治療で最も一般的なものは薬物療法です。

薬物療法で、花粉が飛び始める前、もしくは症状の軽いうちに治療を始めることを『初期療法』といいます。

初期療法を開始した人は、症状出現してから治療開始した人に比べて症状の程度が軽いことが知られています。

花粉症の薬物療法には第二世代の抗ヒスタミン薬、抗ロイコトリエン薬、ステロイド薬などの飲み薬、点鼻噴霧薬、点眼薬があります。症状のタイプや重症度によって処方される内容は変わります。



薬物療法以外にも舌下免疫療法、アレルゲン免疫療法（減感作療法）等の根治療法があります。

減感作療法は、体質自体を変えていく療法です。根本的に症状を抑えたい人は、耳鼻咽喉科に一度ご相談ください。

花粉症は花粉が飛ぶ前、症状の現れる前または症状の軽いうちに治療を始めるのが効果的です。早めの受診をお勧めします。

沼田クリニックおよび吾妻脳神経外科循環器科では、毎日の診療で花粉症のお薬を処方することができます。

根治療法については、沼田クリニックの耳鼻咽喉科にご相談ください。診療日についてはお問い合わせください。

住民公開講座の「報告」

十一月十七日（日）、吾妻郡高山村にある高山村いぶき会館で群馬県認知症疾患医療センターの指定を受けてから第四回目となる住民公開講座『く認知症に寄り添い、住み慣れた地域で暮らす』を開催いたしました。



地域のみなさま方に医療・介護の専門職の方など約百三十名の方々が来館され、吾妻脳神経外科循環器科院長、また認知症疾患医療センター長である久保田先生による講演を始め、事務局による吾妻脳神経外科循環器科及び認知症疾患医療センターの概要や事業内容、活動実績などについて報告、最後に理学療法士による『認知症予防体操』の紹介と実技を体験していただきました。

久保田院長による講演『私も認知症にならない』は加齢に伴うもの忘れと認知症の違い、認知症の症状や予防方法などについて分かりやすく解説したものでした。理学療法士三名による『認知症予防体操』の紹介と実技があり、国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題（計算、しりとりなど）を組み合わせた「コグニサイズ」を中心に体操のレクチャーを行いました。



会場参加型であった事もあり、皆様に熱心にお付き合いいただいたことで、会場全体に一体感が生まれ、非常に盛り上がりましました。

今後も定期的に開催するとともに、ご希望の多い認知症患者への対応方法や福祉サービスなどについても皆様に情報提供していきたいと考えています。

吾妻脳神経外科循環器科
認知症疾患医療センター
事務局 竹之内 優

最近「もの忘れが多くなった」との自覚症状や家族から見て「以前と様子が違う」などの症状がありましたらお早めにご相談ください。

吾妻脳神経外科循環器科



Tel 0279-68-5211
毎週水曜日の午前「もの忘れ外来」を行っています。吾妻郡内の六町村より委託を受け「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症（または認知症の疑い）の方やそのご家族に早期対応の支援を行っています。

沼田クリニック



Tel 0278-22-1188
毎週木曜、金曜日の午前中に「問題行動専門もの忘れ外来」を行っています。公認心理師による認知症にお悩みの方のご相談も承っています。

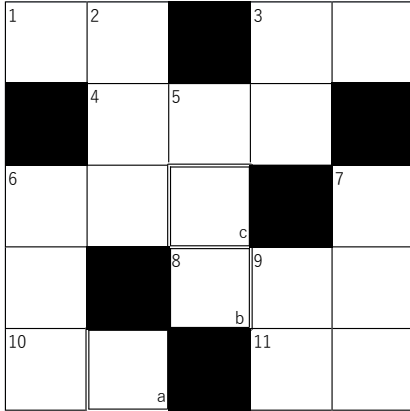
沼田脳神経外科循環器科病院



Tel 0278-22-5052
「もの忘れ外来」診察日はお電話でお問い合わせください。

ク ロ ス ワ - ド パ ズ ル

タテ、ヨコのカギをヒントに解きます。
二重線で囲まれたA～C文字を並べ変えてできる
言葉が答えです。



答え

a	b	c
---	---	---

タテのカギ

- 乾燥する季節、火の元に要注意！
物が燃えるときに空中に出てく
る、色のある気体。
- 冬に向けて、秋に燃料用の割り
木を準備する。たきぎ。
- 地中や岩間から湧き出る、清ら
かに澄んだ水。
- 物事の内容・手順・方向などを
一定形に定めること。またはそ
の定めや決まり。
- 落ち葉など、ごみやちりなどを
掃いて取り除く用具。
- 物が焼けてこげること。

ヨコのカギ

- 茎がまっすぐでいくつもの節が
あって中がからっぽの植物。
- 体の働きが止まったり、弱くな
ること。誤って毒キノコを食べ
ると出る症状。
- 食品を蒸すための用具。
- 魚肉を適当な大きさに切ったも
の。
- 図画・工作の略。
- 米を作るために植えられる草。
- 秋の季節に文化祭や学校祭の一
部として行うことが多い、芝居
や演劇。

提供元：クロスワード.jp

令和二年一月発行

発行／輝城会グループ

編集／広報委員会

〒三七八〇〇一四

群馬県沼田市栄町八番地

TEL 〇二七八―三二五〇五二(代)

輝城会グループ

◆社会医療法人 輝城会

◆社会福祉法人 なごみの杜

社会医療法人 輝城会

沼田脳神経外科循環器科病院

〒378-0014 沼田市栄町8
Tel 0278-22-5052 / Fax 0278-22-5469

沼田クリニック

〒378-0014 沼田市栄町61-3
Tel 0278-22-1188 / Fax 0278-22-0099

沼田クリニック 歯科

〒378-0014 沼田市栄町61-3
Tel 0278-30-3003 / Fax 0278-30-3003

訪問看護ステーションまつかぜ

〒378-0053 沼田市東原新町1549-1
Tel 0278-22-6153(居宅 25-4401) / Fax 0278-60-1663

ぬまたとね総合在宅ケアセンター

〒378-0015 沼田市戸鹿野町238-1
Tel 0278-23-2526 / Fax 0278-23-2510

ホームケアまつかぜ

〒378-0053 沼田市東原新町1549-1
Tel 0278-20-1185 / Fax 0278-60-1663

グループホーム沼田公園前

〒378-0042 沼田市西倉内町658
Tel 0278-30-2201 / Fax 0278-30-2202

輝城会重度介護支援センター

〒378-0053 沼田市東原新町1442-7
Tel 0278-22-1040 / Fax 0278-25-4307

医療・介護経営研究所

〒378-0053 沼田市東原新町1549-1
Tel 0278-25-4117 / Fax 0278-25-4118

吾妻脳神経外科循環器科

〒377-0801 吾妻郡東吾妻町大字原町760-1
Tel 0279-68-5211 / Fax 0279-68-5361

城西クリニック

〒371-0033 前橋市国領町二丁目13-23
Tel 027-234-7321 / Fax 027-234-7325

あがつま在宅ケアセンター

〒377-0801 吾妻郡東吾妻町大字原町705-1
Tel 0279-68-5488 / Fax 0279-68-5527

みんなの家なかんじょ

〒377-0424 吾妻郡中之条町大字中之条町967
Tel 0279-75-4165 / Fax 0279-75-4164

なかんじょ在宅ケアセンター

〒377-0424 吾妻郡中之条町大字中之条町1869-5
Tel 0279-75-2800 / Fax 0279-75-2801

かがやき訪問看護ステーション

〒377-0801 吾妻郡東吾妻町大字原町5278
Tel 0279-25-8110 / Fax 0279-25-8151

かがやき在宅ケアセンター

〒377-0801 吾妻郡東吾妻町大字原町 5278
Tel 0279-25-8131 / Fax 0279-25-8151

かがやき訪問看護ステーション渋川

〒377-0008 渋川市渋川1192-1 上毛ビル2F
Tel 0279-26-7268 / Fax 0279-26-7269

かがやき訪問看護ステーション前橋

〒371-0034 前橋市昭和町3丁目6-15
Tel 027-288-0573 / Fax 027-288-0583

社会福祉法人 なごみの杜

特別養護老人ホーム菜の花館

〒379-1203 利根郡昭和村大字糸井1757-311
Tel 0278-30-3331 / Fax 0278-30-3332

菜の花館園原

〒378-0324 沼田市利根町園原870
Tel 0278-56-9200 / Fax 0278-56-9201

みんなんち園原

〒378-0324 沼田市利根町園原871
Tel 0278-56-9210 / Fax 0278-56-9211

菜の花館本町通り

〒378-0047 沼田市上之町1149
Tel 0278-22-5551 / Fax 0278-25-8876

ナーシングケア本町通り

なのはな訪問看護ステーション
〒378-0047 沼田市上之町1149
Tel 0278-22-3355 / Fax 0278-22-0808

輝城会となごみの杜広報誌『輝城会広報誌』では、皆様からのご意見やご感想をお待ちしています。

お名前などの個人情報、は一切掲載いたしません。匿名でご投稿いただいても結構です。

また、診療に関する個人的な質問やご意見はこちらでは受け付けておりませんのでご了承ください。

・はがきなどの場合 〒378-0014 群馬県沼田市栄町八番地 輝城会グループ 広報

・電子メールの場合 pr-section@kijokai.or.jp



<https://kijokai.or.jp/>